

ふれあいネットワーク ● やはた西 ●

社協だより

No. 286

●発行所
北九州市八幡西区社会福祉協議会
八幡西区黒崎三丁目15番3号 コムシテ46階
TEL 642-5035

●発行者 山本 徹生

●印刷 株式会社 ペイジ

平成27年度 事業計画・予算

基本理念 みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり

八幡西区社会福祉協議会では、それぞれの地域において子どもからお年寄りまで、安心して暮らしていけるように、校（地）区社会福祉協議会をはじめとする関係機関・団体等から支援・協力をいただきながら様々な取り組みを進めてまいりました。

「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指して、地域の特性に応じた福祉活動が行われるように支援しながら、事業を推進します。

基本目標Ⅰ

みんなで福祉の風土を広げよう

1 広報・啓発の強化

- ・広報紙やはた西社協だよりの発行
- ・啓発活動・イベント等の実施
- ・ホームページによる情報発信
- ・区社協リーフレットの発行

2 福祉教育の推進

- ・次世代地域福祉活動者育成事業（ウェルクラブ）の実施



ウェルクラブ活動

3 地域人材の育成

- ・新任・現任福祉協力員研修会
- ・認知症サポーター養成講座の実施協力
- ・送迎ボランティアの活動者育成

- ・地区民児協と校（地）区社協の合同研修会

2 共同募金会との連携

- ・共同募金の広報活動推進強化
- ・配分金の地域福祉活動への転換

基本目標Ⅳ

一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

1 権利の擁護と相談体制の充実

- ・心配ごと相談所の運営（毎週1回）

2 社会参加・自立の支援

- ・高齢者のサロン事業の推進
- ・シルバーひまわり送迎サービスの実施
- ・ひとり親世帯ふれあいバスハイク、年長者（障害者）作品展の実施



高齢者のサロン活動

推進基盤の強化

1 組織の基礎強化

- ・社会福祉協議会活動のPR
- ・ボランティア団体等との連携

2 財政の基礎強化

- ・賛助会員普及促進、財源基盤強化による収益活動の実施
- ・共同募金運動への参画



オリジナルポロシャツ 販売中！

基本目標Ⅱ

みんなで身近な地域の福祉活動を進めよう

1 地域福祉活動の活性化

- ・ふれあいネットワーク活動推進事業の充実・強化
- ・生活困窮者支援を通じた地域づくりの推進
- ・地域相談支援事業等と協働した地域支援の強化
- ・健康マイレージを活用した校（地）区社協への促進

2 ボランティア・市民活動の支援

- ・ボランティアフェスタの実施
- ・ボランティア等支援機関の連携
- ・高齢者いきがい活動ステーションにおける情報提供
- ・介護支援ボランティア事業への協力

3 災害時の福祉救援体制づくり

- ・災害ボランティアセンター体制整備

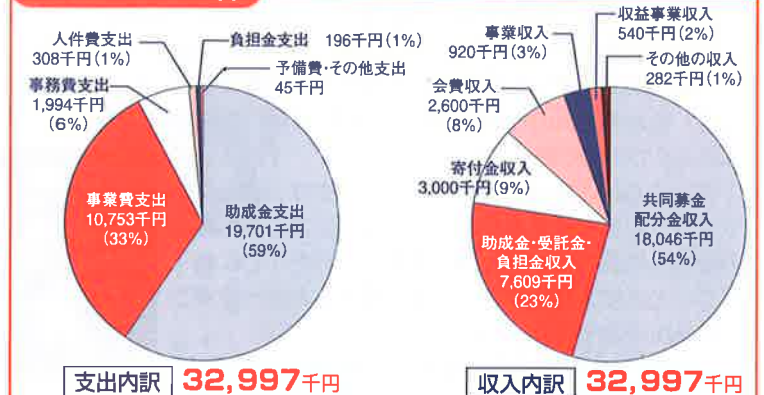
基本目標Ⅲ

関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくらう

1 社会福祉関係機関団体との連携・調整

- ・民生委員・児童委員との連携

27年度収支予算



共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。

陣原地区社協

わたしの元気の源 サロン



みんなでわいわい気軽におしゃべりする「たまり場」、ちょっと立ち寄って元気をもらえる「ご近所」、あなたの地域にありますか？

陣原地区社協には、そんな素敵な場所があるんです！陣原東公園・いこいの家サロンをご紹介します。

陣原地区は横長い地区のため、地域のみなさんが歩いて行けるよう、旗頭神社と陣原東公園の2か所で月1回のサロンを開催しています。ココミで集まったみなさんは、毎回違う顔ぶれだそう。参加者はお稽古ごとの帰りなど、来たい時に自由に来て、好きなだけおしゃべり等をして和気藹々と過ごします。

4月に開催されたサロンでは、ほかほか陽気のなか、お花見のお寿司が振る舞われました。食事をしながら飛び交う会話は日々の生活のこと。何気ない会話



から、最近見かけない高齢者が施設に入所したとの情報を得たり、地域のイベントのお誘いがあったり…。ご近所さん同士のつながりで、地域の輪がどんどん広がっています。

「こうやってみんなの元気な姿を見ると、勇気もらえるわ。」にっこり笑って話して下さった参加者のみなさん。一人だと不安に感じることも、家から出てみんなで集まっておしゃべりすると「がんばろう！」という気持ちになるそうです。

このような誰でも気軽に集まって、元気を分けあえるような素敵なサロンが、陣原地区で定着していくように、八幡西区社協も一緒に取り組んでいきます。



光貞一人暮らし年長者 昼食会



高齢化の進行によりひとり暮らしの高齢者が増加する中、家族・親族による支えが弱まり、地域住民同士での支え合いが求められています。身近に住む人との交流・仲間

づくりは、生活にハリをもたらし、互いを気に掛けあう、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」につながります。中でも、地域住民の皆さんに身近な校（地）区社協は、地域に密着した様々な活動で福祉のまちづくりを推進しています。

今回は光貞校区社協が独自に取り組んでいる「一人暮らし年長者昼食会」の様子をご紹介します。

3月6日に光貞市民センターで開催された昼食会は、60名を超える参加者で多目的ホールがいっぱいに！名札を用意したり、靴のまま会場に入れるよう床をシートで覆うなど、民生委員・福祉協力員の細やかな心遣いが行き届いた会場で、みなさんくつろいだ様子でした。

福祉協力員の掛け声で始まった昼食会は、アトラクションも用意されており、大いに盛り上がりました。お楽しみ抽選会では福祉協力員手作りのおいしい梅干しや、光貞校区社協の呼びかけに賛同した地元企業から景品が提供されました。

アトラクションでは二ホンザルの二助くんの可愛くダイ

ナミックなパフォーマンスとダンサーによる美しい舞が披露されました。

今回の昼食会は訪問活動時の声かけの他にも、市民センター等にポスターを貼ることで地域の

皆さんの関心を集めたそうです。一人暮らしの75歳以上の高齢者を対象にした会ですが、会長の「地域の皆さんに“社会福祉協議会”の名前と活動を知って頂く良い機会だ」という鶴の一声で、誰でも見られるように会場を開放しました。当日は立ち見のお客さんが大勢出るほどで、たくさんの拍手と歓声であふれていました。

地元企業をスポンサーに迎え、地域の皆さんに開かれた平成26年度の昼食会は、大盛況に終わりました。校区社協の皆さんが知恵を絞り、地元を巻き込んだこの企画。八幡西区社協も、校（地）区社協の皆さんがやりがいを持っていきいきと活動を続けていただけるよう、応援していきます。



＊ご相談はお住まいの区役所窓口にご連絡ください

4月から、生活困窮者への支援制度が始まります。

就職 住居 家計管理 等をサポートします。

まずはご相談ください。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の相談支援員があなたに寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行います。

相談の内容Q&A

Q 誰でも相談できますか？

A 原則として、市内在住で、経済的に困りの方ならどなたでも相談できます。

Q 仕事のあっせんはしてくれますか？

A 窓口で、仕事のあっせんはしていませんが、ハローワークやハローワークと連携して就労支援を行っている関係機関におつなぎします。

自立相談支援事業

あなただけの支援プランを作ります。

生活に困りごとや不安を抱えている場合は、まず各区の相談窓口にご相談ください。相談支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かをあなたと一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。



住居確保給付金の支給

家賃相当額を支給します。



離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します（大家等に代理納付）。生活の土台となる住居を整えた上で、就職に向けた支援を行います。

就労準備支援事業

社会、就労への第一歩。

「社会との関わりに不安がある」、「他の人とコミュニケーションがうまくとれない」など、直ちに就労が困難な方に、一定期間のプログラムにそって、一般就労のための基礎能力を養いながら、就労に向けた支援や就労機会の提供を行います。



家計相談支援事業

家計の立て直しをアドバイス。



家計状況を「見える化」し、根本的な課題を把握することで、相談者が自ら家計を管理できるように、支援します。状況に応じた支援計画の作成、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援します。

※「住居確保給付金の支給」、「就労準備支援事業」については、一定の資産収入に関する要件を満たしている方が対象です。※各事業のほか、関係機関等と連携し、適切な支援機関におつなぎします。

＊お問い合わせ先＊

八幡西区役所保健福祉課「いのちをつなぐネットワークコーナー」 ☎093-642-1441（内線462）月～金曜日 8：30～17：15まで（祝日、年末年始を除く）

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

平成27年度

ボランティア活動保険

全国200万人加入！！

補償金額（保険金額）

保険金の種類	プラン	Aプラン	Bプラン
ケガの補償	死亡保険金	1,200万円	1,800万円
	後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
	入院保険金日額	6,500円	10,000円
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円
	外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
賠償の補償	葬祭費用保険金 (特定要給付)	300万円(限度額)	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)

年間保険料

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	基本タイプ	300円	450円
	天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	430円	650円

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震・噴火・津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(普通傷害保険、国内旅行傷害保険特約付帯傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(普通傷害保険)

福祉サービス総合補償

(普通傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険)


● お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 (引受幹事保険会社) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 TEL:03(3593)6824

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763 受付時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。) この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK14-16220 (2015.2.6))

共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。



社協のすすめる サロン活動 セミナー

3月5日（木）、ウェルとばたで市協主催の「社協のすすめるサロン活動セミナー」が開催されました。

「サロン」とは、地域に住む人たちの出会いの場、交流の場となる開かれた仲間づくりの空間のこと。サロンでの出会いや交流が、見守りや助け合いなどの地域活動の基盤づくりに繋がるため、社協はサロン活動の充実・強化を推進しています。


当日は市域から100名以上の参加があり、サロンに対する皆さんの関心の高さがうかがえました。

サロン活動のねらいについての基調講演の後、八児地区社協の皆さんによる健康体操をご披露頂き、八児地区、長行校区（小倉南区）、足原校区（小倉北区）の3校（地）区会長によるパネルディスカッションを行いました。

“星影のワルツ”や“北国の春”などの懐かしのメロディに合わせて身体を動かす健康体操は、初心者でも取り組める楽しい内容でした。他区からも「この体操を地域に取り入れたい!」と大好評。八児の皆さんからは「いつでもサロンに遊びに来てください!」とあたたかい言葉を頂きました。

長行校区は、担い手の負担を減らして人材確保につなげる取り組みについて、足原校区はサロンの拠点づくりと運営方法について事例発表されました。

3つの校（地）区社協に共通しているのは、参加者自身の活動が活発なこと。参加者は「お客さま」ではなく、一緒に居場所をつくる仲間です。みんなで「してみたい!」「やろう!」と自由に声を掛け合えることが、息の長いサロンの秘訣かもしれませんね。



平成27年度 健康マイレージ 始まります

●●● 健康マイレージとは？

北九州市内にお住いの40歳以上の方が**健康診査を受診、健康に関するイベント**に参加して、ポイントシールを集めて景品と交換する事で、健康づくりへの関心を高めてもらう取り組みです。

配付期間は**平成27年6月1日～平成28年3月7日**
応募期間は**平成27年10月1日～平成28年3月7日**

ご応募は ご本人様年1回1景品 です。

平成27年度は、応募者に届く全員景品の他に、応募締切後、抽選で素敵な景品が当たる特典があります。


事業登録
受付中

ポイントシール配付の対象事業への登録を受け付けています。
健康に関するイベント・クラブ・ボランティア活動・健康講座など健康に関する事業が登録できます。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

北九州市社会福祉協議会 地域福祉部 生活福祉課 なわで かなお
八幡西区担当：縄手 金尾

TEL 093-873-1296 FAX 093-873-1351



みんなが主役の 元気な 地域づくりセミナー

現在、全国的に問題となっている「空き家」。防災・防犯・衛生・景観など、様々な面で大きな問題を生じさせていますが、この空き家を地域資源として捉え直す試みが始まっています。そこで2月23日、福岡国際会議場で、八幡西区校（地）区社協と地区民生委員児童委員協議会合同の総勢83名で、元気な地域づくりを学ぶことができました!

セミナーで取り上げられたのは、高齢化が進む大牟田市社協の取り組みと九州大学生たちによる「糸島空き家プロジェクト」。空き家を集いの場やサロンの拠点として活用すべく事業を行っています。

大牟田市社協では行政等関係機関と連携し、空き家の提供者と利用者である地元住民の懸け橋となる事業を展開しています。糸島空き家プロジェクトは、学生の手で企画立案・改修工事を行い、ワーキングスペースやシェアハウス等、様々な空き家の活用方法を提案し、地域に新たなビジネスを生み出します。


「私の地元にも空き家があるから、どうにか活用できたらいいんだけど…」熱心に聞き入っていた参加者からはそんな声も聞こえてきました。地域の課題を見直すことで、住み慣れたまちの資源の再発見につながる…大牟田市社協と学生の皆さんの情熱に刺激を受けた大変有意義な研修会でした。

現在、全国的に問題となっている「空き家」。防災・防犯・衛生・景観など、様々な面で大きな問題を生じさせていますが、この空き家を地域資源として捉え直す試みが始まっています。そこで2月23日、福岡国際会議場で、八幡西区校（地）区社協と地区民生委員児童委員協議会合同の総勢83名で、元気な地域づくりを学ぶことができました!

セミナーで取り上げられたのは、高齢化が進む大牟田市社協の取り組みと九州大学生たちによる「糸島空き家プロジェクト」。空き家を集いの場やサロンの拠点として活用すべく事業を行っています。

大牟田市社協では行政等関係機関と連携し、空き家の提供者と利用者である地元住民の懸け橋となる事業を展開しています。糸島空き家プロジェクトは、学生の手で企画立案・改修工事を行い、ワーキングスペースやシェアハウス等、様々な空き家の活用方法を提案し、地域に新たなビジネスを生み出します。

「私の地元にも空き家があるから、どうにか活用できたらいいんだけど…」熱心に聞き入っていた参加者からはそんな声も聞こえてきました。地域の課題を見直すことで、住み慣れたまちの資源の再発見につながる…大牟田市社協と学生の皆さんの情熱に刺激を受けた大変有意義な研修会でした。



認知症について学ぶ講座（基礎編・応用編）を開催します!


— 認知症サポーター養成講座 & 認知症サポーターステップアップ研修 —

【開催日】平成27年6月22日（月）

【場所】ウェルとばた 2F 多目的ホール（戸畑区汐井町1-6）

【時間】【基礎編】13:00～14:30 【応用編】14:45～16:15

【費用】無料 ※駐車場は有料です。（近隣にも駐車場があります。）



■お問合せ・お申込み先／北九州市社会福祉協議会 地域福祉部生活福祉課 ☎873-1296

共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。

八幡西区社協ボランティア・市民活動センター

みんなの情報ひろば

八幡西区社協ボランティア・市民活動センター

〒806-8510
北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号
コムシティ 6階
TEL/FAX 642-0407

ボランティアフェスタin八幡西

『みんな集まれ〜ッ！来て！見て！聞いて！ part3
〜誰もが主役のボランティア〜』



オープニングセレモニーは神洲太鼓。エネルギーあふれる太鼓の響きに、会場全体が魅了されました。



実行委員による「花は咲く」ハンドベル前奏で、会場のみなさんと合唱しました。



2月22日(日)に九州共立大学「自由ヶ丘会館」において『第12回ボランティアフェスタin八幡西』が開催されました。15ボランティアグループにPRをしていただき、ボランティア相互の情報交換や交流が行われました。



八幡西区ボランティア連絡協議会主催 今年のテーマは〜健康〜

ボランティア講座

ボランティアライフをエンジョイするために、こころとからだをリセットしませんか？

会場 筒井市民センター 第1室
北九州市八幡西区山寺町6-30
☎641-3407



日時	テーマ・講師
第1回 6月16日(火) 13:30~15:30 申込締切6月10日(火)	地域医療の今後 〜市立八幡病院の取り組み〜 北九州市立八幡病院 副院長 岡本 好司
第2回 7月21日(火) 13:30~15:30 申込締切7月14日(火)	琉球民謡で伝える 沖縄の心 二代目定絃会師範 林輝美琉球民謡研究所 主宰 林 輝美
第3回 8月18日(火) 13:30~15:30 申込締切8月11日(火)	地域の中で元気でイキイキと生きるには 元社会教育主事 半田 百合枝

問い合わせ先 八幡西区社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター

ボランティア川柳発表

ボランティアフェスタin八幡西の企画の一つとして「ボランティア川柳」を募集し、86作品の応募がありました。審査は、当日来場者の投票によって決定しました。

- 最優秀賞
 - ささえあう 気持ちあれども たよりなく
- 優秀賞
 - たすけあい 心で示す 思いやり
 - ボランティア するもされるも 皆笑顔
- 「キラッ」と光るで賞
 - 美しい 川の流れて 光の舞
- よく考えたで賞
 - ボランティア 最初の一步は 笑顔から
 - もちバツク 私の笑顔も つめてみる
- ほっこりなごひで賞
 - 楽しんで させていたたく ボランティア
- いやされるで賞
 - いついつも 心きずかい 友の顔
 - 八幡西区制10周年特別賞
 - 声かけて 笑顔あつめて 地域の和(心輪)



※応募いただきましたボランティア川柳は、社協だよりにて随時ご紹介いたします。

共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。

ご寄付ありがとうございました

地域福祉活動推進のための貴重な財源として有意義に使用させていただきます。
(平成27年2月26日から平成27年4月20日まで受付・敬称略)

香典返し寄付 [故人の氏名・住所]

- ▽阿部 兼士 (馬場山東)
- ▽善明 ミヨ子 (相生町)
- ▽足立 嘉信 (小嶺台二丁目)
- ▽本城 良浩 (貴船台)
- ▽藤井 博文 (楠北二丁目)
- ▽今井 保 (楠北二丁目)
- ▽眞溪 英樹 (幸神三丁目)
- ▽秋吉 タカ子 (穴生二丁目)
- ▽本田 正信 (光貞台二丁目)
- ▽渡辺 敏郎 (小嶺台一丁目)
- ▽小田 文子 (永犬丸一丁目)
- ▽若原 清 (若松区高須南一丁目)
- ▽岡田 要 (萩原二丁目)
- ▽川原 みつゑ (香月西二丁目)
- ▽高濱 マツ子 (楠橋南二丁目)
- ▽中尾 ムツ子 (楠橋西三丁目)
- ▽原田 盛夫 (池田一丁目)
- ▽内村 祐輔 (馬場山西)
- ▽渡邊 喜久男 (下畑町)

篤志寄付

第29回チャリティ芸能まつりにおける寄付及び八幡西区婦人会連絡協議会40周年記念として



八幡西区婦人会連絡協議会

▽桑園富士夫

故桑園 富士夫 様におかれましては、本会第14～19期理事(副会長)・評議員として、永きに亘り地域福祉活動にご尽力されました。桑園様のご逝去に伴い、このたびご遺族により、ご寄付がございました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

みなさまのご芳志は、校(地)区社会福祉協議会の実施する地域福祉活動を通じ、子どもから年長者、障がいのある方、ひとり親世帯などで支援を必要とする方を支えるための活動財源として有意義に活用させていただきます。なお、社会福祉協議会への寄付は、税制上の控除が受けられます。

賛助会員制度のご案内

八幡西区社会福祉協議会では、区社協及び校(地)区社協の財源確保と市民活動への参加による福祉のまちづくりを行うため、社協活動にご賛同いただく個人、団体・企業に、会員としてご芳志の提供をお願いする賛助会員を募集しています。

◆会員及び会費

- 個人会員 一口 年額 千円
- 団体・法人会員 一口 年額 一万円

◆申込み・問い合わせ先

八幡西区社会福祉協議会
☎642-5035
各校(地)区社会福祉協議会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|------|------------------|-----|-----------------------|-------|--------------|---------------------|------|------|------|------|------|-------|-----|---------------|-------|------|-------|-------|------------------|
| 城崎クニコ | 溝口和弥 | 鐘江徳光 | 〔個人会員〕
平成27年度 | 菅英雄 | 〔団体・法人会員〕
ニュー船越町内会 | 余田つゆ子 | 〔千代〕
余田守正 | 〔校(地)区社協〕
平成26年度 | 山本徹一 | 山文真理 | 公田直樹 | 島村直子 | 今下千佳 | 木久祐理子 | 力久子 | 〔上津役〕
山崎安敏 | 山崎登喜子 | 山崎雅晴 | 久保田文子 | 久保田雅晴 | 八幡西区女性
団体連絡会議 |
|-------|------|------|------------------|-----|-----------------------|-------|--------------|---------------------|------|------|------|------|------|-------|-----|---------------|-------|------|-------|-------|------------------|

賛助会員のご紹介
平成26年2月24日から平成26年4月21日まで
受付順・敬称略

オリジナルポロシャツ販売中♪

八幡西区社協では、地域福祉活動資金の確保を目的として、ポロシャツを販売しています。

カラーバリエーションは全19色!
社協活動のPRとして、地域イベントのユニフォームとして…ぜひご活用ください!

お申込みは5月29日(金)まで

申込用紙は市社協ホームページからダウンロードできます。

<http://www.kitaq-shakyo.or.jp/>

あなたの地域の社協活動もご紹介しています♪



ランドセルカバーを贈呈しました

地域の宝である子どもたちの安全と健やかな成長を願って、赤い羽根共同募金の配分金より八幡西区内の小学校に入学する新一年生へランドセルカバーを贈呈させていただきました。

カバーには社協のキャラクター「プチボザウルス(ほんのちょっとのボランティアの意味)」をデザインし、子どもたちへ福祉の風土づくりの願いを込めました。地域でプチボザウルのランドセルカバーを見かけたら、温かい声かけと見守りにご協力をお願いします。



心配ごと相談

どこに相談していいかわからないような悩みや不安などがあればお気軽にご相談下さい。

相談は無料です。
相談員が懇切に応じます。

【日時】毎週水曜日 13時～16時(祝休日は休み)

【場所】八幡西区役所(コムシティ6階)

◇問い合わせ先 八幡西区社会福祉協議会 Tel.642-5035

共同募金は、この新聞発行にも役立てられています。